

2009年度

科目名	レクリエーション概論		
担当教員	亀井 安子		
配当	人社1・教福3	コード	54490
開期	前期	講時	金曜日4限
		単位数	2
授業テーマ	レクリエーションの基礎理論と現代社会におけるレクリエーションの意義を知る。		
目的と概要	広い意味でレクリエーションとは、報酬を得ることを目的としない楽しみの活動すべてをさします。レクリエーションは個人の楽しみだけでなく、他者との交わりの中で人々の生活に潤いを与えるものです。心の豊かさが求められる現在、レクリエーションの重要性と意義について現代社会との関連から理解を深めていきます。		
成績評価法	平常点20% ワークシート20% ペーパーテスト60%総合評価を行います。		
テキスト	適時配布します。		
参考書	楽しいをつくる やさしいレクリエーション実践 (財)日本レクリエーション協会		
履修に当たっての注意・助言	グループワークへの積極的な参加を望みます。		
講義計画			
<ol style="list-style-type: none"> 1. オリエンテーション (授業内容、レクリエーションとホスピタリティについて) 2. 現代社会から見たレクリエーション 3. 余暇生活の現状と課題 4. レクリエーションに期待されているもの 5. レクリエーションの歴史 6. レクリエーション支援の基本的な考え方と実際 7. レクリエーション支援のプロセス 8. レクリエーション支援の目指すもの 9. レクリエーション支援の特色 10. レクリエーション支援の役割 11. レクリエーション種目についての理論および実践Ⅰ (手遊び・室内ゲーム) 12. レクリエーション種目についての理論および実践Ⅱ (レクリエーションダンス) 13. レクリエーション種目についての理論および実践Ⅲ (グループワーク) 14. グループワーク・コミュニケーションの実際 15. グループワーク 作品発表 まとめ 			